

セレン

別名:セレンウム

Se

毒物:(セレン)

(性状) 灰色の金属光沢を有するペレット又は黒色の粉末。融点217。水に不溶。硫酸、二硫化炭素に可溶。

措 置

漏 え い 時

多量に飛散した場合は風下の人を退避させる。飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。

作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。

飛散したものは空容器にできるだけ回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。

出 火 時

(周辺火災の場合)

速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器及び周囲に散水して冷却する。

(着火した場合)

多量の水を用いて消火する。消火作用の際には必ず保護具を着用する。

(消火剤)

水

暴 露・接 触 時

急性中毒と刺激性

(吸入した場合)

のどを刺激する。はなはだしい場合には肺炎を起こすことがある。

(皮膚に触れた場合)

(眼に入った場合)

異物感を与え、粘膜を刺激する。

医師の処置を受けるまでの救急方法

(吸入した場合)

鼻をかみ、うがいをさせる。

(皮膚に触れた場合)

直ちに汚染された衣服やくつ等を脱がせる。直ちに付着又は接触部を石けん水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。

(眼に入った場合)

直ちに多量の水で15分間以上洗い流す。

注 意 事 項

1.火災などで強熱されると燃焼して酸化セレン(IV)の煙霧を発生する。煙霧は有害なので注意する。

2.付着、接触されたまま放置すると吸入することがあるので注意する。

保 護 具

保護眼鏡、保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、防じんマスク

(火災時:空気呼吸器)